

- 1 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
① 天智天皇 ② 聖武天皇 ③ 桓武天皇 ④ 天武天皇
- 2 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
① 戸籍 ② 公地公民 ③ 租庸調 ④ 班田収授法
- 3 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
① 元寇 ② 白村江の戦い ③ 承久の乱 ④ 壬申の乱
- 4 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
① 承久の乱 ② 壬申の乱 ③ 白村江の戦い ④ 関ヶ原の戦い
- 5 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教を何という？
① 道教 ② 儒教 ③ 神道 ④ 仏教
- 6 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
① 大宝律令 ② 御成敗式目 ③ 大化の改新の詔 ④ 十七条の憲法
- 7 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
① 左右対称 ② 和様 ③ 大仏様 ④ 禅宗様
- 8 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
① 国風文化 ② 天平文化 ③ 飛鳥文化 ④ 鎌倉文化
- 9 推古天皇のもとで大臣（おのおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
① 聖徳太子 ② 物部守屋 ③ 蘇我馬子 ④ 中臣鎌足
- 10 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
① 白村江の戦い ② 元寇 ③ 承久の乱 ④ 壬申の乱
- 11 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
① 中大兄皇子 ② 大海人皇子 ③ 聖徳太子 ④ 大友皇子
- 12 6世紀の半ば、日本に仏教を伝えた朝鮮半島の国は？
① 百済 ② 新羅 ③ 高句麗 ④ 隋
- 13 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
① 聖徳太子 ② 天武天皇 ③ 推古天皇 ④ 中大兄皇子
- 14 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
① 国風文化 ② 天平文化 ③ 平安文化 ④ 飛鳥文化
- 15 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
① 天智天皇 ② 持統天皇 ③ 天武天皇 ④ 文武天皇
- 16 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
① 遣明使 ② 遣隋使 ③ 勘合貿易 ④ 遣唐使



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天武天皇 は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		4 天武天皇	☐
2	天智天皇が作成させた 戸籍 （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		1 戸籍	☐
3	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		2 白村江の戦い	☐
4	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。		3 白村江の戦い	☐
5	儒教 は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		2 儒教	☐
6	604年に聖徳太子によって制定された「 十七条の憲法 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		4 十七条の憲法	☐
7	釈迦三尊像に見られる「 左右対称 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		1 左右対称	☐
8	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。		3 飛鳥文化	☐
9	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		3 蘇我馬子	☐
10	672年に始まったこの争いは「 壬申の乱 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		4 壬申の乱	☐
11	大海人皇子 は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		2 大海人皇子	☐
12			1 百済	☐
13	聖徳太子 は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		1 聖徳太子	☐
14	「 飛鳥文化 」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。		4 飛鳥文化	☐
15	天武天皇 は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。		3 天武天皇	☐
16	607年に小野妹子らが派遣されました。		2 遣隋使	☐

言えなかった用語ノート